

GUIDER 3D Ver.1.0.1.0 アップデート概要

2018年2月
株式会社 ニコン・トリンプル

いつも弊社製品をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。
本書では、GUIDER 3D Ver.1.0.1.0 で追加、変更された機能の概要を説明します。

■ 作業切り替えタブ

◆スキャン機能とトータルステーション機能が簡単に切り替えられるようにタブを配置しました。



■ 測量観測コマンド追加

- ◆測設、座標コレクタを追加しました。
- ◆これまでの Trimble S シリーズと同じ操作で観測が行えます。

【測設】

座標コレクタ	XVZ記録	終了
目標高 0.000 [1 / 8]	検索	
視準点 103 T-103	確認図	
水平角 10.0920 斜距離 9.720	削除	
鉛直角 83.1554 P定数 0 mm	<前へ	
X 98.3200 HD 9.527	次へ>	
Y 109.3780 VD 1.140		
Z 1.1400		

【座標コレクタ】

右へ 0.023 m	中止
> 後へ 0.003 m	座標
上へ 0.773 m	巡回
	情報
	測距終了

●現在位置 ●測定点

○1cm ○2m ○3m

切替

■ スキャン操作フロー改良

- ◆ 器械設置からエリアなど設定してスキャンを行う操作フローを使いやすいしました。

【器械設置】

器械点、後視点の選択を1画面で行えるようにしました。

【スキャン範囲選択】

スキャン範囲を選択した後、密度などの設定が行えるようにしました。

また、各密度毎の「所要時間」、「測点数」、「測点間隔」、各写真撮影設定毎の「所要時間」、「撮影数」が一度に確認できるようにしました。

【スキャン関連機能】

「スキャンデータ送信」、「3Dビューア」のスキャンに関連する機能をメニューボタンから呼び出せるようにしました。

以上